

長都計第 255 号
令和 2 年 10 月 12 日

地域委員会委員 各位

長岡市都市整備部 都市計画課長

都市計画マスタープラン(素案)の内容確認について

秋冷の候 ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

日ごろから、市政について格別の御協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、本市では現在、「長岡市都市計画マスタープラン」の改定作業を進めております。本計画は、「長岡市総合計画」に即して定める、土木・都市整備分野のまちづくりの基本方針であり、令和 3 年度から令和 12 年度までの 10 年間を計画期間としています。

つきましては、各地域のまちづくりに精通する皆様から、本計画の素案の内容について確認していただき、意見を伺いたいと思います。

なお、10 月 20 日に開催される地域委員会において、当課職員が送付資料の内容を説明いたしますので、後日、「意見・提案票」を提出願います。

お忙しいところ恐縮ですが、御協力いただきますようよろしくお願いいたします。

記

1 送付資料

都市計画マスタープラン「地域別構想(素案)」

2 意見・提案の提出方法

別紙「意見・提案票」に該当事項を記載し、提出期限までに都市計画課(FAX かメール)もしくは各支所地域振興課へ提出ください。地域のまちづくりの取組として反映できる意見等について、素案に追加します。

3 提出期限

令和 2 年 11 月 4 日(水曜日)

4 その他

地域委員会当日は、事前に送付させていただいた資料を持参ください。また、不明な点につきましては、都市計画課の担当まで御連絡ください。

担当：長岡市都市整備部都市計画課 小林、水澤
TEL：(0258)39-2225 FAX：(0258)39-2270
Mail：toshikei@city.nagaoka.lg.jp

地域別構想（素案）

第6節

小国地域

◀地域に関するデータ

（2020年4月住民基本台帳）▶

- ・総面積： 86.2 km²（9.7%）
- ・総人口： 4,976人（1.9%）
- ・世帯数：1,989世帯（1.8%）

※（ ）内は市全体に占める割合

1 地域の現状

（1）人口

- 地域人口は、2020年で4,976人。地域別人口増減（2009年～2019年）は、地域全体で20%以上の減少があり、今後も同様の傾向が続く見通しです。
- 国道404号沿線（武石、七日町地区）や国道403号と交差するコミュニティセンター周辺（新町、相野原地区）に人口が集積しています。日常生活に必要なサービス機能を維持・確保し、人口密度を高める必要があります。
- 高齢化率（65歳以上人口割合）は、2020年で約46%です。長岡市全体の高齢化率平均（約31%）より大幅に上回っており、今後も同様の傾向が続く見通しです。

（2）産業

- 地域における従業者数は、2016年で1,439人です。国道403号・404号沿いに4か所の工業団地（太郎丸、七日町、原小屋、桐沢）が整備され、鉄工や食品加工などの企業が立地し、就業の場を形成しています。建設業と製造業で従業者割合の約4割を占めています。
- 傾斜地に小規模な農地が多数あり、農業の担い手の不足により耕作放棄地が増加しています。

（3）土地利用

- 中央部を渋海川が流れ、東部を関田山系、西部を八石山系の山なみが連なり、その山あいの平地部に田園と集落が点在しています。また、国道404号沿線に市街地が形成されているものの、その市街地内にある「はなのか団地」には未分譲地があります。
- 診療所や商業施設、集会場をはじめとした公共施設等の都市機能は、コミュニティセンター周辺に比較的まとまって立地しています。
- 関田山系、八石山系の山間地に広範囲な土砂災害警戒区域が指定され、土砂災害特別警戒区域が散在しています。

（4）生活基盤

- 国道403号・404号、主要地方道柏崎小国線や県道塚山小国線が南北に縦断しています。東西には国道291号が横断し、小千谷市や柏崎市の都市機能と繋がり、地域住民の日常生活や産業振興を支える重要な路線となっています。
- 公共交通として路線バスが運行され、長岡、越路地域と連絡しています。また、地域内において国道403号を軸にコミュニティバスが運行され、山間部の主要な集落を結んでいます。
- 国道403号・404号沿いの2つの医療機関が、地域において必要な医療を提供しています。
- 上水道及び簡易水道が全域で供給され、下水道の汚水処理普及率はほぼ100%です。

2 主な地域資源、地域の宝

- 地域の宝として、県無形文化財に指定された小国和紙のほか、約83haの面積を有する「おぐに森林公園」があります。

- 地域資源として、特産品の「八石米」、「八石なす」、ぎんなんを活用した加工食品、「木喰仏 立木観音」や「相野原観音堂」、「小国澤城址」などの文化財や史跡があります。



伝統的な技法で漉いた紙を雪の中に保存する。国では無形文化財の記録選択に、新潟県では無形文化財に指定している。



出典：
長岡地域の宝ポータルサイト、長岡市地域の宝磨き上げ事業成果報告書(H30年度)ほか



▲音楽交流イベント
約83haの敷地に広がる癒しの林間広場。文化と自然を活かし、音楽を通して人々が交流し、楽しめるイベントなどを実施。



周囲を山に囲まれた盆地で、中央を渋海川が貫流し、周りに広がる肥沃な平地と河岸段丘を形成している。
山あいの平地部に田園と集落が点在している。



3 地域の課題と地域づくりの方針

地域の宝である「おぐに森林公園」の再整備や都市部との農村交流を促進し、地域活性化と交流人口の拡大を図るほか、冬期間の道路交通の確保や土砂災害防止工事の促進などにより、中山間地域における安全・安心な暮らしを確保します。

(1) おぐに森林公園の再整備による地域活性化

おぐに森林公園は、広大な敷地内にキャンプサイトやバーベキュー場、日帰り入浴施設などの多様な施設を備えています。近年は、トレイルランニングなどのイベント開催等を契機として利用者が増加しており、地域振興の核としての役割が期待されています。

施設利用者のニーズに合わせた必要な整備を行うとともに、民間事業者や地元団体と連携し、当該施設を核とした取組の促進と地場産業の活性化を目指します。

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・おぐに森林公園の再整備 ・民間事業者や地元団体と連携した公園内施設の更なる活用の促進 など
------	---

(2) 冬期間の道路交通の確保

特別豪雪地帯に指定された地域であるため、冬期間における日常生活、産業活動を支障なく行うには、道路空間を常に安全な状態に保つことが求められます。

機械除雪が円滑に行えるよう主要幹線道路の拡幅を行うとともに、消雪施設の老朽化に対しても計画的な更新を進めます。

主な取組	<ul style="list-style-type: none">・ 国道 291 号道路改良工事の促進・ 消雪施設の計画的な更新・ 道路ネットワークを重視した効率的な除雪の検討 など
------	---

(3) 高齢者が安心して暮らせる環境づくり

高齢化率が高いため、高齢者や自動車を運転しない住民に対する移動環境の確保が課題となっています。

ICT を活用した見守りや、集会場機能の確保・維持、地域内の拠点までの「地域の足」の確保を図り、高齢者が安心して暮らるような環境づくりを進めます。

主な取組	<ul style="list-style-type: none">・ ICT を活用した高齢者の見守りの検討・ よったかり場の確保・維持・ デマンドタクシー等「地域の足」の確保の検討 など
------	---

(4) 都市と農村の交流人口の拡大

小国地域は、友好都市である東京都武蔵野市と定期的に交流を続けています。今後もこれら他都市との繋がりを継続するとともに、交流人口の更なる拡大が求められています。

グリーン・ツーリズムの受け入れを促進し、交流人口の拡大を目指すとともに、小国地域の農業振興に資する販路拡大を目指します。また、空き家を活用したサテライトオフィスについて検討し、就業環境を整え定住促進を図ります。

主な取組	<ul style="list-style-type: none">・ グリーン・ツーリズムの受け入れの促進・ はなのか団地の活用の検討・ 空き家を活用したサテライトオフィスの検討 など
------	---

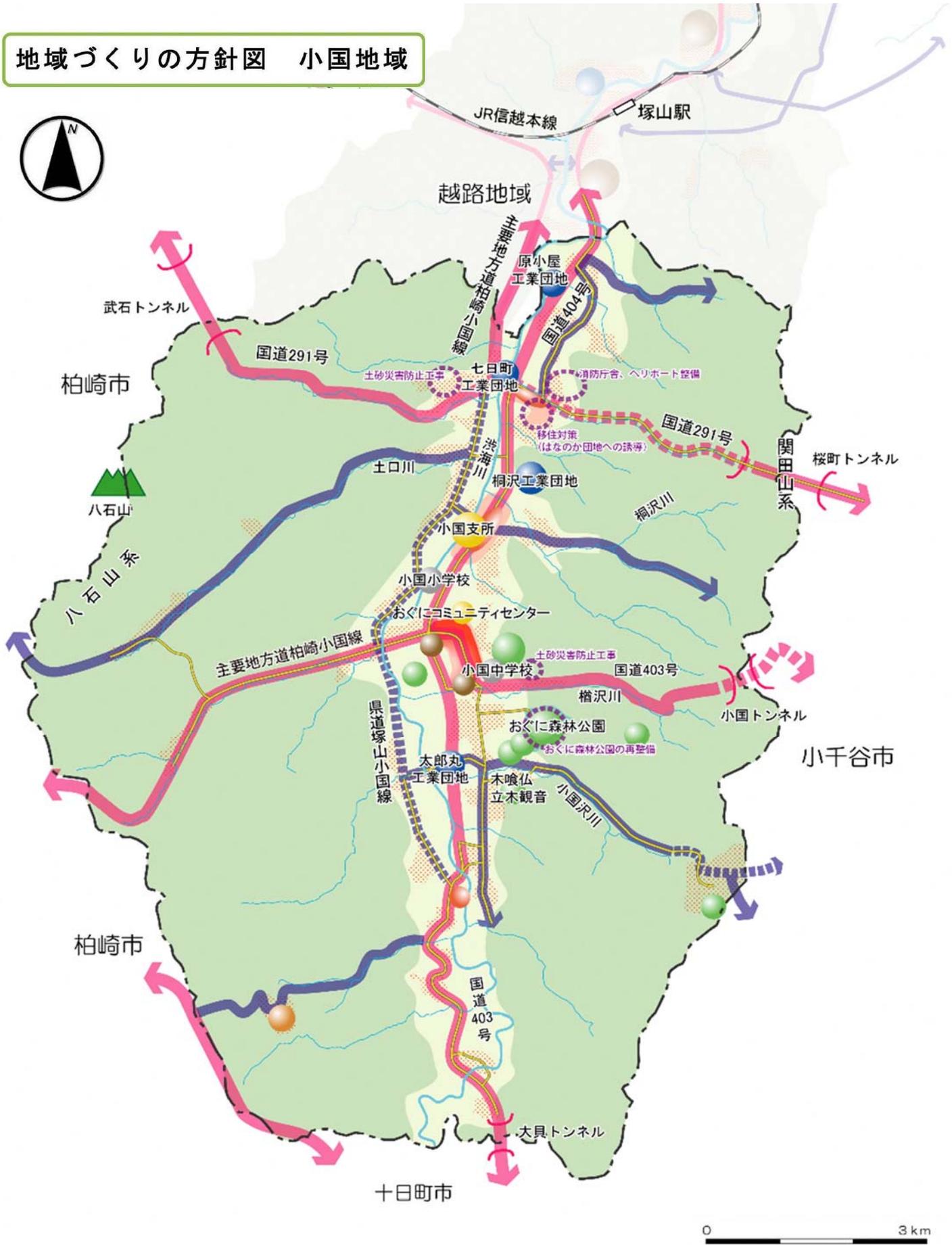
(5) 災害に強いまちづくり

地勢上、広範囲に土砂災害警戒区域等が存在していることから、南北に縦貫する国道 403 号・404 号、東西に横断する国道 291 号が土砂災害により分断されると、地域全体が孤立化してしまう恐れがあり、課題となっています。

災害から住民の生命・財産を守り、迅速な復旧が可能となるよう、災害に強いまちづくりを進めます。

主な取組	<ul style="list-style-type: none">・ 土砂災害防止工事の促進（武石地区）・ 消防庁舎、災害用ヘリポートの整備 など
------	---

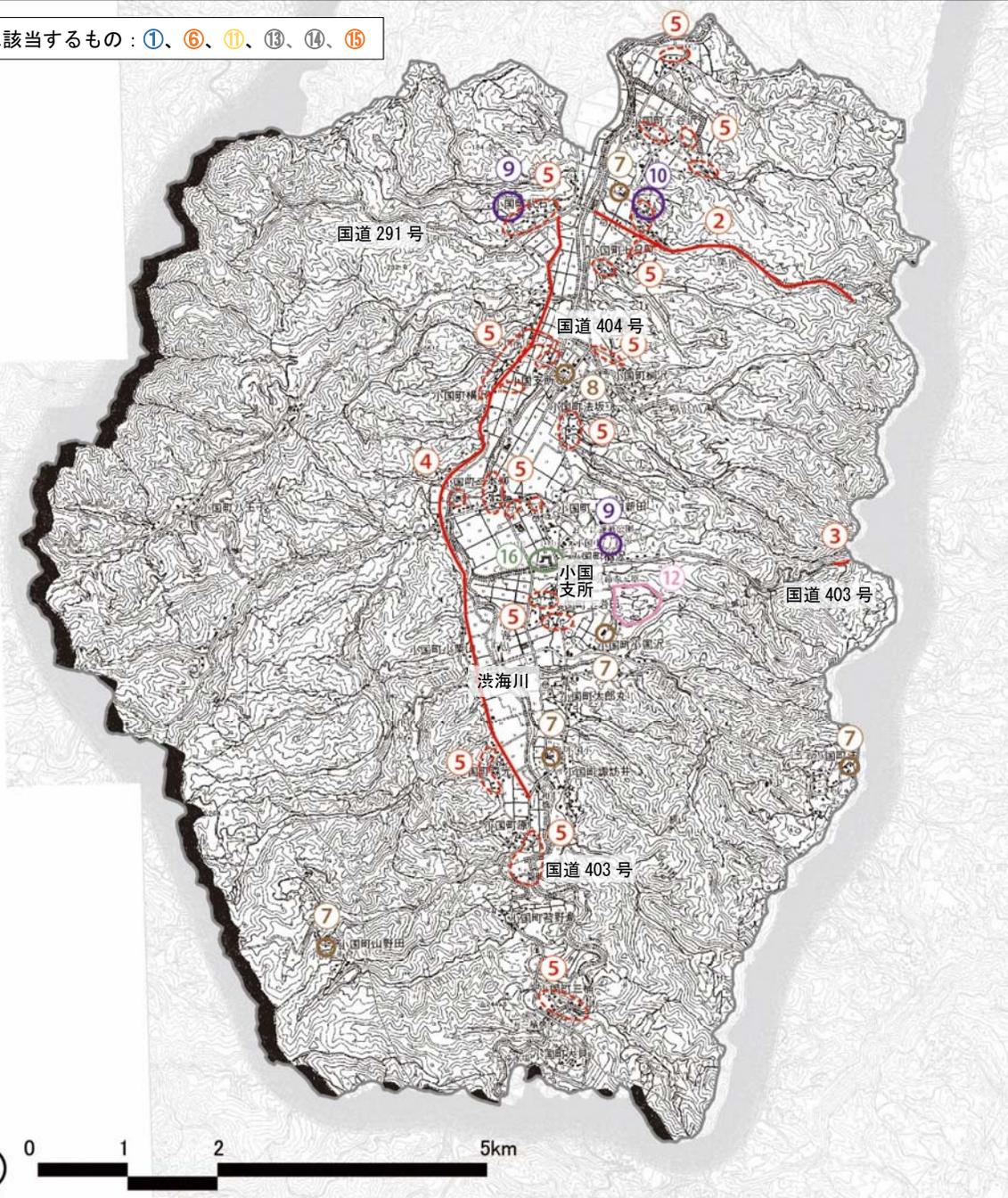
地域づくりの方針図 小国地域



土地利用		凡例		道路 (現状)		道路 (計画・整備を検討する路線)	
	近隣型商業集積地		うるおい住宅地		主要幹線道路		主要幹線道路
	工業・業務集積地		農村集落地		都市内幹線道路		都市内幹線道路
	レクリエーション交流地		農地		バスネットワーク		河川 (計画・整備を促進)
	行政等施設		山林・河川敷		河川 (現状)		整備・検討を進める箇所
	教育・文化・スポーツ施設		学校				
	その他の公共公益施設		その他の公共公益施設				
	地域界						

地域要望（小国地域）

全域に該当するもの：①、⑥、⑪、⑬、⑭、⑮

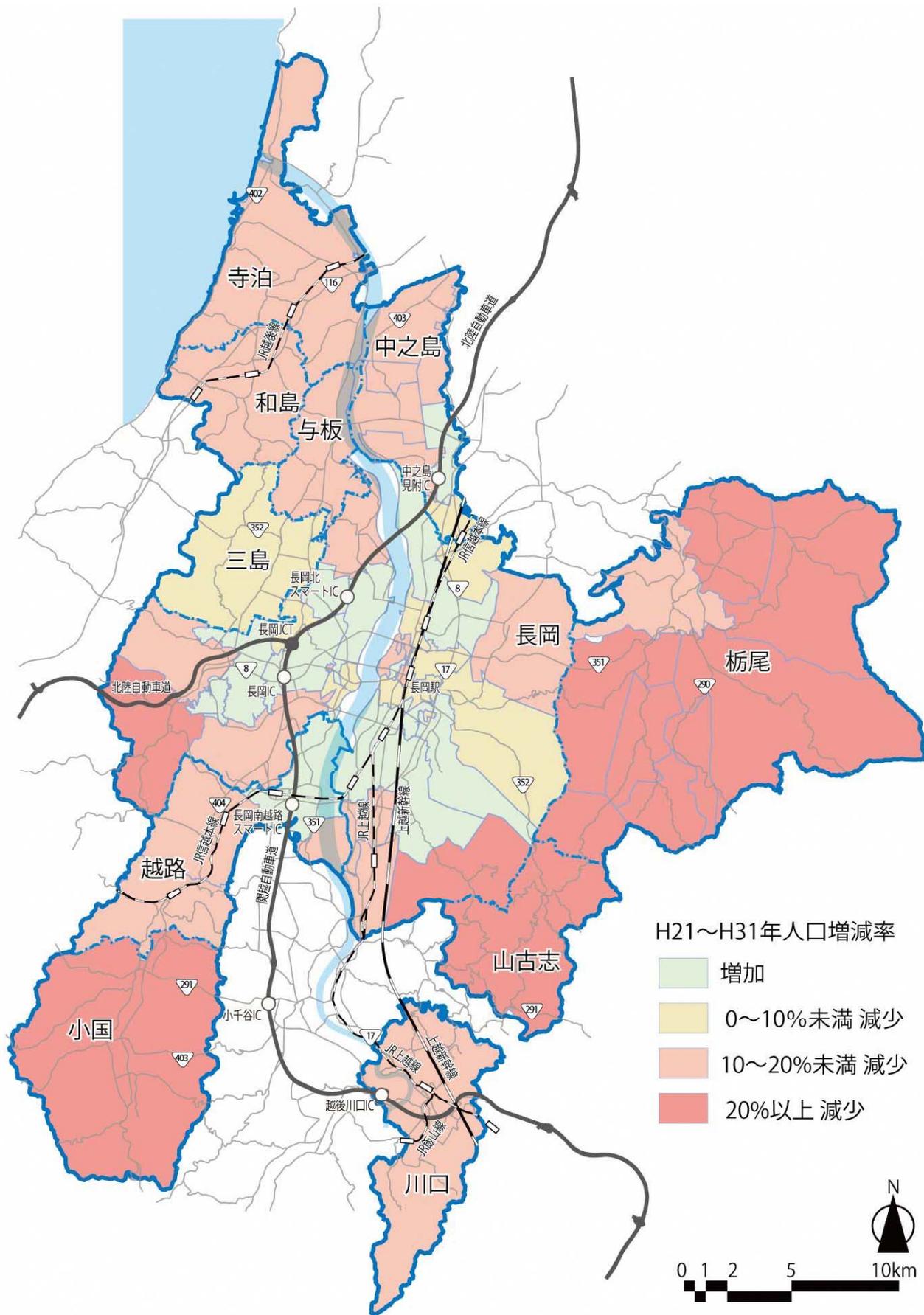


事業NO	分野	要望事項	実施状況
1 (全域)	公共交通	公共交通空白地の対応、生活交通の維持（運行本数減）	R2 実施中
2	道路	国道 291 号 拡幅	R2 実施中
3		国道 403 号 道路改良事業	検討中
4		県道塚山小国線道路改良事業	検討中
5		冬期間の交通確保 （消雪パイプの老朽化・更新、除雪）	R2 実施中
6 (全域)		土地活用	空き家対策（空き家の活用をはじめ、解体対策等の指導協力）
7	公共施設	公共施設の活用方法等の検討（学校、文化施設、集会場等）	検討中
8	公共施設	小国商工物産館の活用方法等の検討	検討中
9	防災・減災	土砂災害防止工事 （武石地区、櫛沢地区）	R2 実施中
10		消防庁舎、ヘリポート整備 （下小国小廃校用地）	検討中
11 (全域)	市民協働	よったかり場の維持 （集落支援員の見守り 5か所あり）	R2 実施中
12	観光交流	地域振興施設（おぐに森林公園等）の活用	R2 実施中
13 (全域)	その他	移住対策（はなのか団地への誘導）	検討中
14 (全域)	その他	防犯灯整備事業	R2 実施中
15 (全域)	その他	ICTを活用した高齢者の見守りの新たな仕組みづくり	R2 実施中
16	健康・医療・福祉	小国診療所の継続	R2 実施中

【出典】

※第1回長岡市持続可能な行財政のあり方に関する有識者懇談会資料（抜粋）

○ 過去10年の人口増減率



意見・提案票

支所名	
委員名	

1 地域別構想(素案)に対する意見・提案

- あり(下表に簡潔に記載くださるようお願いします)
- なし(素案のとおり)

該当項目	意見・提案

2 その他 お気づきの点、追加すべき事項について

該当項目	お気づきの点、追加すべき事項(提案)

※ 令和2年11月4日までに、都市計画課(FAX かメール)又は各支所地域振興課へ御提出ください。

担当：長岡市都市整備部都市計画課 小林、水澤
FAX：(0258)39-2270 Mail：toshikei@city.nagaoka.lg.jp